

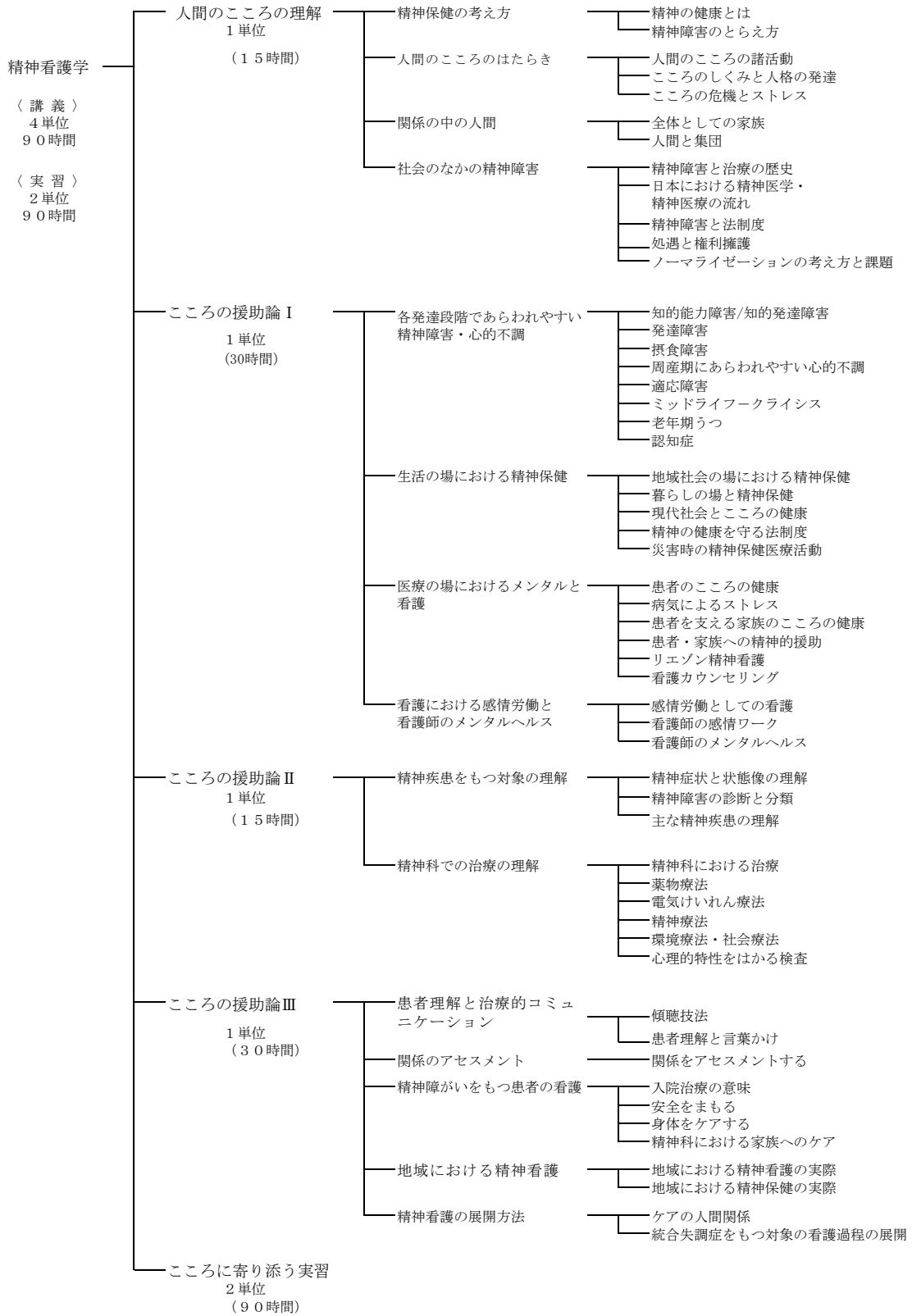
第一看護学科 精神看護学

目 的 人間のこころの発達および人間のライフサイクルにおけるこころの健康を脅かす要因を理解し、社会生活を営むためのこころの健康維持・増進をはかる方法を学ぶ。また、精神に障がいをもつ対象およびその家族への援助に必要な基礎的知識・技術・態度を養う。

- 目 標
- 1 人間のこころの発達およびこころの健康について理解できる。
 - 2 こころの健康を脅かす要因を理解し、社会生活を営む対象のこころの健康問題について理解できる。
 - 3 精神に障がいをもつ対象の置かれてきた歴史的変遷、社会的背景が理解できる。
 - 4 精神に障がいをもつ対象を取り巻く保健・医療・福祉を統合的に理解し、看護の責任と役割が理解できる。
 - 5 精神に障がいをもつ対象を全人的に把握するため、対象との関わりを通して自己を洞察し、精神看護における患者－看護師関係が理解できる。
 - 6 精神に障がいをもつ対象および家族への援助に必要な基礎的知識・技術・態度を習得できる。
 - 7 社会環境と個人の精神活動の関係を学び、「こころの病」の回復・社会復帰のためにノーマライゼーション社会への課題を考えることができる。

精神看護学構成図

第一看護学科



授業科目	人間のこころの理解	担当教員	専任教員☆	単位数	1	時期	1年次 1月～3月
				時間数	15		
目的と目標	<p>人間のこころの働きから精神保健の考え方を学習し、精神看護の役割とノーマライゼーション社会への考え方、課題を学ぶ。</p> <p>1 精神の健康と障害のとらえ方が理解できる。</p> <p>2 人間のこころと行動の関係、ストレスと健康の危機、回復を支える力の考え方が理解できる。</p> <p>3 精神障害の歴史的変遷と精神看護の役割およびノーマライゼーション社会の考え方が理解できる。</p>						
回数	学習課題	内 容			方 法	担当教員	
1	精神保健の考え方	(1) 精神の健康とは (2) 精神障害のとらえ方			講義	専任教員	
2	人間のこころのはたらき	(1) 人間のこころの諸活動			講義		
3		(2) こころのしくみと人格の発達					
4		①精神分析と精神力動理論 ②エリクソンの漸成的発達理論 ③対象関係論					
5	関係の中の人間	(1) 全体としての家族 (2) 人間と集団			講義		
6	社会のなかの精神障害	(1) 精神障害と治療の歴史			講義		
7		(2) 日本における精神医学・精神医療の流れ (3) 精神障害と法制度 (4) 処遇と権利擁護 (5) ノーマライゼーションの考え方と課題					
8	試験 (1時間)	(1) 筆記試験			試験		
評価方法	筆記試験 100点						
参考文献と資料	系看 専門 精神看護の基礎 精神看護学① (医学書院) 系看 専門 精神看護の展開 精神看護学② (医学書院) 新体系看護学全書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健 (メヂカルフレンド社) 配付資料						
事前準備や受講要件等	適宜、提示する課題について、期限を厳守して提出する。						
☆担当教員の経歴	看護師として医療機関に勤務した経験を活かした授業を展開する。						

授業科目	こころの援助論 I	担当教員	専任教員☆ ① 非常勤講師☆ ②医療機関看護師	単位数	1	時 期	2年次 6月～10月
				時間数	30		
目的と目標	<p>ライフサイクルと生活の場におけるこころの健康問題と発生要因について学び、社会生活を支えるための看護の役割が理解できる。</p> <p>医療の場におけるメンタルヘルスと看護および看護師のメンタルヘルスについて学ぶ。</p> <p>1 人間の発達過程におけるこころの健康問題およびその発生要因が理解できる。</p> <p>2 様々な生活の場におけるこころの健康問題およびその発生要因が理解できる。</p> <p>3 医療の場におけるメンタルヘルスと看護および看護師のメンタルヘルスが理解できる。</p>						
回数	学習課題	内 容			方 法	担当教員	
1 2 3	各発達段階であらわれやすい精神障害・心的不調	(1) 知的能力障害/知的発達障害 (2) 発達障害 (3) 摂食障害 (4) 周産期にあらわれやすい心的不調 (5) 適応障害 (6) ミッドライフクライシス (7) 老年期うつ (8) 認知症			講義	専任教員	
4 5 6 7 8 9	生活の場における精神保健 (11時間)	(1) 地域社会の場における精神保健 (2) 暮らしの場と精神保健 ①学校と精神保健 ②職場と精神保健 (3) 現代社会とこころの健康 ①精神保健が関与する社会病理現象 (4) 精神の健康を守る法制度 (5) 災害時の精神保健医療活動			講義 演習		
10 11 12 13	医療の場におけるメンタルヘルスと看護	(1) 患者のこころの健康 (2) 病気によるストレス (3) 患者を支える家族のこころの健康 (4) 患者・家族への精神的援助 (5) リエゾン精神看護 (6) 看護カウンセリング			講義	非常勤講師 ()	
14 15	看護における感情労働と看護師のメンタルヘルス	(1) 感情労働としての看護 (2) 看護師の感情ワーク (3) 看護師のメンタルヘルス			講義		
	試験 (1時間)	(1) 筆記試験			試験		
評価方法	筆記試験 100点 (配点 1～9回 60点、10～15回 40点)						
参考文献と資料	系看 専門 精神看護の基礎 精神看護学① (医学書院) 系看 専門 精神看護の展開 精神看護学② (医学書院) 新体系看護学全書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健 (メヂカルフレンド社)						
事前準備や受講要件等	生活の場における精神保健について調べ学習をする。						
☆担当教員の 実務経験	①②看護師として医療機関に勤務した経験を活かした授業を展開する。						

授業科目	こころの援助論Ⅱ	担当教員	非常勤講師☆ ①安楽 一隆 ②堀 智哉	単位数	1	時 期	2年次 10月～11月
				時間数	15		
目的と目標	精神疾患の症状・経過・治療について学ぶ。 1 主要な精神疾患の症状・経過・治療が理解できる。 2 精神科治療および検査の特徴と対象への影響が理解できる。						
回数	学習課題	内 容			方 法	担当教員	
1 2 3 4	精神疾患をもつ対象の理解	(1) 精神症状と状態像の理解 ①精神障害の医学モデル ②症状と状態像 (2) 精神障害の診断と分類 ①DSMとICD分類 (3) 主な精神疾患の理解 ①統合失調症 ②気分[感情]障害[双極性障害および関連障害群、抑うつ障害群] ③神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害 ④生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群 ⑥パーソナリティ障害 ⑦てんかん ⑧器質性精神病 等			講義	非常勤講師 (安楽 一隆)	
5 6	精神科での治療の理解	(1) 精神科における治療 (2) 薬物療法 (3) 電気けいれん療法 (4) 精神療法 ①個人・集団療法 ②認知行動療法 (5) 環境療法・社会療法 ①作業療法 ②生活技能訓練 ③芸術療法			講義		
7		(6) 心理的特性をはかる検査 ①精神科で用いられる心理検査の目的、種類、方法			講義	非常勤講師 (堀 智哉)	
8	試験 (1時間)	(1) 筆記試験			試験	非常勤講師 (安楽 一隆)	
評価方法	筆記試験 100点						
参考文献と資料	系看 専門 精神看護の基礎 精神看護学① (医学書院) 系統 専門 精神看護の展開 精神看護学② (医学書院) 新体系看護学全書 精神看護学①精神看護学概論 精神保健 (メヂカルフレンド社) 配付資料						
事前準備や受講要件等	適宜、提示する課題について、期限を厳守して提出する。						
☆担当教員の業務経験	①医師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ②臨床心理士として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。						

授業科目	こころの援助論Ⅲ	担当教員	専任教員☆ ① 非常勤講師☆ ②吉村 譲 ③医療機関看護師 ④医療機関看護師 ⑤保健師	単位数	1	時期	2年次 11月～3月
			時間数	30			
目的と目標	<p>患者－看護師関係の成立・発展に必要な知識技術を学習し、精神障がいをもつ対象及び家族との関わり方と地域生活支援システムについて学ぶ。</p> <p>1 患者－看護師関係の成立・発展過程およびその方法が理解できる。</p> <p>2 精神疾患をもつ対象に起こりやすい生活障害と看護の基礎となる考え方が理解できる。</p> <p>3 精神障がいをもつ対象とその家族の生活を支える資源・制度とケアの方法が理解できる。</p> <p>4 事例をとおして対象の問題状況を把握し、関わり方を考えることができる。</p>						
回数	学習課題	内 容			方 法	担当教員	
1 2	患者理解と治療的コミュニケーション	(1) 傾聴技法 ①共感的理解 ②傾聴技法 (2) 患者理解と言葉かけ ①聞くと聴く ②励ましと共感 ③ティーチングとコーチング			講義 演習	非常勤講師 (吉村 譲)	
3	関係のアセスメント	(1) 関係をアセスメントする ①プロセスレコードを用いたアセスメントの実際			講義	非常勤講師 ()	
4 5 6	精神障がいをもつ患者の看護	(1) 入院治療の意味 ①入院のかたち ②精神科病棟の特徴 ③入院中の観察とアセスメント ④観察とアセスメントの方法 ⑤治療の場におけるリカバリーの試みと看護の視点 ⑥退院に向けての支援と実際 (2) 安全をまもる ①リスクマネジメントの考え方と方法 ②リスクマネジメントと行動制限 ③緊急事態への対処 ④院内を中心とした災害時のケア (3) 身体をケアする ①精神科における身体ケア ②精神療法としての身体のケア ③日常から気をつけておきたい身体合併症 ④精神科における身体ケアの実際 (4) 精神科における家族へのケア ①家族の体験 ②家族を支える資源、サポート、ケア			講義 講義 講義		

7	地域における精神看護	(1) 地域における精神看護の実際 ①精神障がいをもちながら地域で暮らす対象の支援 ②地域で生活するための原則 ③生活を支えるための社会資源・サービス ④地域での看護の実際	講義	非常勤講師 ()
8		(2) 地域における精神保健の実際 ①精神障がい者の地域生活支援の現状 ②精神障がい者のニーズに応じた地域生活支援の展開 ③地域生活の中断を防ぐための支援の展開 ④地域における早期支援の重要性と支援	講義	非常勤講師 ()
9 10 11 12 13 14 15	精神看護の展開方法 (13時間)	(1) ケアの人間関係 ①ケアの前提 ②ケアの原則と方法、治療的コミュニケーション ③患者-看護師関係の構築と自己理解 ④患者-看護師関係における感情体験 ⑤対処のむずかしい場面 (2) 統合失調症をもつ対象の看護過程の展開 ①事例のアセスメント ②ストレスのアセスメント ③看護計画の立案	講義 演習	専任教員 ()
	試験 (1時間)	(1) 筆記試験	試験	専任教員 ()
評価方法	試験 100点 統合失調症をもつ患者の看護過程の展開 事例展開 20点 (9~15回) 筆記試験 80点 (3~6回 40点、9~15回 40点)			
参考文献と資料	系看 専門 精神看護の基礎 精神看護学① (医学書院) 系看 専門 精神看護の展開 精神看護学② (医学書院) 系看 別巻 精神保健福祉 (医学書院) 新体系看護学全書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健 (メヂカルフレンド社) 配付資料			
事前準備や受講要件等	適宜、提示する課題について、期限を厳守して提出する。			
☆担当教員の実務経験	①③④看護師として医療機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ②臨床心理士として行政機関・教育機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。 ⑤保健師として行政機関に勤務した経験を活かした授業展開をする。			